

Viola wittrockiana F₁
Cats™ Plus

F₁パンジー
キャッツ プラス

F₁キャッツ プラスシリーズ

新品種

Be...
Green

- 新たな遺伝資源を用いて完全にリニューアル。
- 鮮明な5花色と猫の顔を連想させるウィスカーがよりはっきりと現れる。
- 既存のキャッツ シリーズに比べ約10日間早く開花する。
- 分枝が増した草姿とさらに早生開花として改良。
- インスパイア プラス シリーズに次いで栽培可能。

欧州市場に先行して日本市場に「F₁キャッツ プラス」が新登場!

エルンストベナリー種苗より新たなパンジーシリーズの登場です!

2022年度後期の新商品として欧州市場より先行して日本市場に既存のキャッツシリーズを改良した新シリーズ「F₁キャッツプラス」シリーズが登場。よりはっきりとしたウィスカークが猫の顔を連想させ、早生開花と分枝が増え栽培し易く改良した新シリーズです。



X0585 / E
ブルー & イエロー /
Blue & Yellow



X0535 / E
マリーナ /
Marina



X0595 / E
パープル & ホワイト /
Purple & White



X0525 / E
イエロー /
Yellow



X0575 / E
ホワイト /
White

栽培指針

プラグ栽培

最低発芽率: 90%

種子提供形態: ロウシード/ビーグリーンプライミング種子

発芽に要する日数: 2-4 日間

播種方法: 1セルに1粒とし軽くパーミキュライトで覆土する。

用土: pH 5.5-5.8、EC 0.5以上

温度条件: 発根まで18-20°Cで管理しその後低めの17-18°Cで管理する。

水分管理: 初期の1-5日間は十分に湿った状態の用土で管理し6日目には水分を減らす。子葉展開後9日目にはさらに水分量を減らす。その後は生長度合いに応じて極端に乾燥させないよう十分な水分と湿り気がある状態の間を維持する。

湿度条件: 播種後5日間は95-100%を維持し、その後生育に応じて40-60%とし適度な換気と通気を通じて土中に酸素が行き渡るように管理する。

光環境: 発芽チャンバーで行う場合には100-1,000 luxで管理するとより発芽が安定する。6-7日目には20,000-25,000 luxに照度を上げる。

施肥条件: 5-7日後にカルシウムベースの14-2-14、13-2-13、15-5-15、17-5-17の構成で50-60 ppmの濃度で施用する。ECは0.5から0.75で管理する。

ポット栽培

鉢上げ適期: 288穴セルで発芽後5-6週間適期となる。適正な管理では5週間でプラグ栽培は完了する。

用土: pH 5.5-5.8、EC 1.25-1.5

光条件: 35,000-50,000 luxで管理し、より強光と長日条件でより開花が促進される。

温度条件: 鉢上げ後14日間から根が鉢底に達するまでは18-19°Cで管理する。その後は昼夜を通じて16-18°Cとし日中平均気温を19°Cで管理するとより早期に出荷することが可能。

施肥条件: カルシウムベースの施肥で100-150 ppmの濃度で施用しECは1.5以下とすることで土壌病害を防ぐことを助ける。

殺菌剤施用: 適正な殺菌剤を施用することで根圏と葉面の病害を防ぐことができる。黒根病を防ぐ為にプラグ栽培時に灌注を行う。

病害: ボトリティス、アルタナリア斑点病、ベト病、黒根病、褐斑病

病虫害: アブラムシ、スリップス

栽培期間

288 トレー	4-5 週
カットバック (288 トレー使用)	4-5 週
10.5cmポット (288トレイ使用)	5-6 週

有限会社エルンストベナリー種苗

Ernst Benary Samenzucht GmbH

Friedrich-Benary-Weg 1
34346 Hann. Münden, Germany
Tel.: +49 (0) 5541 / 7009-0
Fax: +49 (0) 5541 / 7009-20
E-Mail: info@benary.de

www.benary.com



Benary
beautyinside™